

健やかねっと

健和会大手町病院 広報誌 SUKOYAKA NET

2024

1月号

vol.108



女性の不安に寄り添う医療を提供

快適・安心を届ける産婦人科

新年のごあいさつ…… 2・3

職場だより(大手町診療所) … 6

外来担当医師…………… 8

健やかトピックス…… 4・5

ハロードクター…………… 7

2024

新年のごあいさつ

だれもが安心できる
良い医療と福祉をめざす2024年へ

本年も職員一丸となって

あけましておめでとうございます。皆様には健やかに新年をお迎えのことと、心よりお慶び申し上げます。日頃から当院の医療活動にご理解とご協力を頂きありがとうございます。

2022年3月に新病院に移転し2年が経とうとしています。コロナパンデミックの真っ只中での船出でしたが、繰り返す感染の波を、なんとか乗り越えることができました。新病院では病床数を50床減らして449床にダウンサイジングしましたが、急性期の医療機能は拡充し、救急車搬入数も新入院患者数も増加しました。本年も職員一丸となって、地域の医療要求に応えていきたいと思ひます。

皆様にとりまして幸多い年になりますよう祈念いたしまして、新年のご挨拶とさせていただきます。本年もよろしくお願いいたします。



健和会大手町病院
院長 吉野 興一郎



健和会大手町病院
看護部長 高崎 玲子

時代が変化しても安心の看護を

謹んで新春のお慶びを申し上げます。健やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。お陰さまで新病院となり、2度目の新春を迎えることができました。

この間、新型コロナウイルス感染症との闘いの日々でしたが、医療活動も少しずつも落ち着いてきております。しかし、現在は多様化の時代となり、急性期医療・看護に求められるものも変化しており、真の看護力が試されているようにも感じます。今後も、皆さまに安心して看護が受けられるように、看護の質の向上に取り組み、今年の干支である龍の昇り龍のように前進できるような年を目指していきたいと思ひます。今後とも、ご支援・ご協力をお願い致します。



健和会大手町病院
事務長 谷口 路代

いのちと人権が大切にされる社会へ

あけましておめでとうございます。2024年は、医療・介護・障害の3報酬トリプル改定が行われます。とくに、診療報酬改定にあたって財務省は、「診療所の報酬単価を大きく引き下げてマイナス改定とすべきだ」との主張を繰り返しています。徹底した社会保障の大幅削減が大元にあります。コロナ禍や物価高騰で3年半にわたって痛めつけられた国民生活や医療機関等の苦しみを全く顧みない国の政策に憤りを感じます。

新年を迎えるにあたって、いのちと人権が大切にされる政治への転換を広く呼びかけたいと思ひます。国の社会保障改悪に抗して、「オール地域」の視点で、職員一丸となって地域の医療・介護を守り抜く強い決意で取り組んでまいります。

本年も、友の会活動に、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

サークル活動で友の会の良さ広げる

新年おめでとうございます。この間、コロナ禍で「健康友の会」の活動も十分な活動が出来ませんでしたが、ここに来てやっと各種「サークル活動」が再開できるようになりました。

私たちの「健康友の会」はサークル活動によって広がってきたという歩みから見ても、大変喜ばしいことだとおもいます。

特に、人が沢山集まる「リンパ体操」や「うたう会」等の再開は大変喜ばれています。私たちはこうしたサークル活動を通じて、「健康友の会」の良さ・素晴らしさを広げることによって、友の会をさらに発展させていきたいと思ひます。



北九州健康友の会新小倉支部
支部長 園田 敏夫



北九州健康友の会小倉西支部
支部長 明石 成喜

わいわいがやがや楽しい一年に

新年明けましておめでとうございます。北九州健康友の会小倉西支部のみなさま、いかがお過ごしでしょうか。コロナが2類から5類に変わり、友の会活動もほぼ再開をいたしました。まだクラスターの発生やインフルエンザがひろがっています。

コロナ禍の中、世の中は、新自由主義的経済＝強い者がより強く、弱い立場の者を力で押し潰す行為が蔓延してきています。私たちは、すべての人の人権を守り、安心して楽しく暮らせるまちづくりを目指して活動を進めていきたいと考えています。1月には新春のつどい、3月にはバスハイク等を計画しています。家から出でみんなと一緒にわいわいがやがや楽しい一年となるよう、色々計画をしていきたいと思ひます。

本年も、友の会活動に、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。



女性の不安に寄り添う医療を提供 快適・安心を届ける 産婦人科

健和会大手町病院の産婦人科病棟では、安心して入院・出産していただけるよう、快適なお産・療養環境を提供しています。また、病棟スタッフが兼務する産婦人科外来でも、出産やその他の疾患を抱えた患者さんが安心して受診できるよう、医師体制も含めて対応しています。



病棟

特別料金なしで個室がご利用いただけます

大手町病院東4階病棟は、地域の妊・産・褥婦さんや婦人科疾患の患者さんが入院される産婦人科病棟です。あらゆるライフステージの患者さんの援助を行っています。

2022年3月に新病院へ移転し、病院全体がリニューアルしました。当科は病床数17床で、4人部屋1部屋を除き、他の13床は全て個室となっており、特別料金などありません。産後も個室で赤ちゃんと一緒に過ごして頂いています。

当科での分娩数は、2022年度187例、今年度は9月現在、年間240例を超えるペースとなっています。無痛分娩のご希望にも対応しており、里帰り分娩の施設として選んでいただく産婦さんも多く、また、第2子、第3子ともに当院で出産していただく方もおられます。



安心して出産できるよう最大限サポート

【母児ともに安全なお産】を大前提に、産婦さんの“産む力”を信じ、最大限その力が発揮できるよう、産婦人科医師をはじめ、助産師や看護師が寄り添い、産婦さんが安心してお産に臨めるようサポートしています。出産後は、お母さんの体調を考慮しつつ、母児同室を取り入れています。母児同室には、赤ちゃんと一緒に過ごす安心感と、一緒に過ごす中で育児への自信が高まり、退院後に落ち着いて対応できるというメリットがあります。それに加え、赤ちゃんへの授乳、オムツ交換、沐浴など入院中にゆっくり丁寧な育児技術をご指導しています。



小児科連携で継続した関わりを大切に

また、赤ちゃんは入院中に小児科医師が診察しています。お母さんの質問にも、分かりやすい言葉で丁寧にお答えしていますので、安心して退院して頂けると思います。退院後の1か月健診にも、入院中に診察した医師が対応します。お母さんに寄り添う継続した関わりを大切にしています。

出産に立ち会える幸せを力に

2020年からの新型コロナウイルスの流行により、妊・産・褥婦さんを取り巻く環境は大きく変わりました。特に妊婦さんは重症化リスクが高いと言われ、5類感染症となった今でも、不安な気持ちで妊娠期間を過ごされる方も多いのではないのでしょうか。当科でも2類感染症に分類されていた期間は、出産の立ち合いも出産後の赤ちゃんとの面会も全て控えて頂いていました。出産に臨むお母さんの不安な気持ち、立ち会うことのできないパートナーやご家族の方の心配な気持ちを考えると申し訳なく、また、かけがえのない瞬間に立ち会って頂けないということ、本当に残念に感じていました。しかし、5類へと移行した2023年5月8日から短時間での出産の立ち合いや面会を再開し、以前のような光景が見られるようになりました。

出産に立ち会わせていただく時、産婦さんとそのご家族の喜びの瞬間は、私たちスタッフにとっても本当に幸せな時間です。その幸せな時間を日々感じつつ、これからも毎日笑顔でお母さんや赤ちゃんに寄り添っていきます。

外来

デリケートな相談も女性医師に

大手町病院の産婦人科外来は、地域の妊・産・褥婦さんや婦人科疾患の患者さんが来院されます。産婦人科の患者さんはデリケートな内容を医師に相談することをためらわれることがありますが、当院は女性医師が2名おり、安心してご相談いただけます。外来看護スタッフは産婦人科病棟の業務も兼務しているため、外来で顔見知りになったスタッフが病棟でも継続して患者さんのケアにあたることになり、不安も軽減されると思います。

スムーズな妊婦健診を

また妊婦健診では、超音波エコーで胎児の健康状態を確認後に、タイミングが良ければ4Dエコーで胎児の可愛い顔も見ることができます。当院ではこの4Dエコー実施も、エコー写真のお渡しも無料でさせて頂いています。長時間お待たせすることなく、スムーズに外来受診していただけるよう、スタッフ一同配慮しています。



医師体制 産婦人科

主任部長 佐々木 俊雄

● 専門資格 日本産婦人科学会専門医
母体保護法指定医

部長 今井 彰子

● 専門資格 日本産婦人科学会専門医
母体保護法指定医

産婦人科の特徴

- 普通分娩、帝王切開手術、無痛分娩などに対応します。
- 4Dエコーで胎児の様子をお母さんとお話しながら診察します。
- 良性・悪性腫瘍の治療、癌検診、更年期のホルモン欠落症状、骨盤臓器脱の改善・予防・治療を行っています。
- 産婦人科の医師・看護師・助産師は、外来・病棟を兼務しています。

産婦人科外来の診療時間

月～土曜日(第2・4土曜休診)
9:00～12:00(受付時間8:40～11:30)

※初診の受付時間は11:00まで
※午後の診療はありません

妊婦健診

妊婦健診は、お母さんと赤ちゃんの健康状態をチェックし、異常を早期発見するための大切な健診です。妊娠が分かったら定期的に健診を受けてください。

県内の方

母子手帳の妊婦健診補助券が使用できます。

県外の方

里帰り出産をご希望の方は受診前にお電話ください。妊婦健診補助券の取り扱いについて、お住まいの自治体に事前にお問い合わせください。

産婦人科に関するご相談は

医療関係者の方

医療連携室 ☎093-592-5530(連携室直通)まで

その他の方

産婦人科 ☎093-592-5511(代表)まで

職場 だより

大手町診療所
(小児科)

一人ひとりに合わせた ベストなサポートをめざして

こんにちは。大手町診療所小児科医師の福田祥子と申します。

当科はもともと大手町病院内で診療を行っていましたが、2年前の大手町病院新築移転に伴い、現在の診療所での診療をスタートしました。私は、育児休業を終えて2022年4月から職場復帰させていただきました。現在は、こどもの心相談医の資格を持つ後山、感染症専門医でもある水野とともに診療に当たっております。



大手町診療所
小児科医師 福田 祥子

心身両面で 子どもの成長をサポート

当科では、乳幼児健診、予防接種、一般診療に加え、発達相談・こころの相談なども行っております。最近では、コロナ禍で子どもたちの生活環境が一変したことにより、起立性調節障害や不登校で悩むお子さんが増えました。ネットやTVで情報は手に入れやすくなったものの、必ずしも正しいとは限らず、不安を強くしてしまうこともあります。一人ひとりの状況を丁寧に把握し、その子にとってベストなサポートを提案していきたいと考えています。

地域とも連携しながら

当科は病院の敷地内にありますが、初診時に紹介状の必要はございません。近隣の開業医や病院の先生とも連携しながら、ご家族の気持ちに寄り添い、お子様の成長を一緒に見守っていきたく思っております。まずはお気軽にお電話でご相談ください。

感染や待ち時間に 配慮した設備

小児科の設備としては、感染隔離室を設け、他児に感染させない工夫をしております。待合室にはプレイルームがあり、待ち時間中もお子様楽しんでいただけます。授乳・おむつ替えスペースもあり、小さな赤ちゃん連れの方も安心です。



小児科待合室

小児科についての お問い合わせは…

大手町診療所(代表)

TEL 093-592-3355

診療日 月～土曜日

(第2・4土曜休診日)

午前 9:00～12:30

(午後受付時間 8:40～12:00)

午後 14:00～17:00

(午後受付時間 13:30～16:30)

※土曜日の診療は午前のみとなっております。

※休診土曜日は月により変動する場合がありますので、診療所ホームページをご覧ください。

大手町診療所

健和会大手町病院にご協力いただいている医院を訪問

ハロー！ ドクター101



訪問診療・訪問リハビリテーション
北九州訪問クリニックたんぽぽ
院長 吉本 裕紀 先生

〒805-0013 北九州市八幡東区昭和2-1-13
TEL | 093-647-0810 FAX | 093-647-0812

1・医療の方針を教えてください

患者さまの“住み慣れた環境で自分らしく生活を続けたい”という希望を叶えるために、訪問診療、訪問リハビリを行っております。様々な関連施設と連携し、患者さまの日常的な健康管理をはじめ、病気の悩み、苦しみ、心のケア等をふくめて総合的な診療・治療・リハビリを行います。また、在宅での緩和ケアや看取りにも対応しています。ご家族とも十分に相談しながら、ご本人やご家族の方が笑顔になれるような診療・リハビリを心掛けています。

2・医院の特徴を教えてください

当院はコロナ禍の2020年4月に“ホームケアクリニックたんぽぽ”として開業し、2022年6月に法人化しました。2023年4月から吉本裕紀が院長となり、常勤医1人、看護師2人、リハビリスタッフ6人態勢で、訪問診療、訪問リハビリに特化したクリニックとして活動しております。2024年1月からはクリニック名を“北九州訪問クリニックたんぽぽ”に改名し、新たな気持ちで再スタートを切ることになりました。

訪問診療に関しましては、一人で通院困難な患者さまの自宅や施設に医師が定期的に伺い診療を行います。緊急時には往診も行っ

ております。小倉記念病院、戸畑共立病院で外科部長を務めた経験を生かした質の高い、きめ細やかな診療が自宅や施設で提供可能です。訪問診療に特化しており外来診療がほとんどないため、24時間・365日対応が可能です。

訪問リハビリに関しては、病院で施術できるような専門性の高いリハビリを自宅や施設で提供可能です。実際に生活する環境でリハビリが出来るため、各々の環境に対応した転倒防止、日常生活動作の自立や介助量軽減につながるやすいというメリットがあります。また、クリニックからの訪問リハビリであるため、医師の指示のもと医師と連携をはかりながら利用することができ安心です。

3・健和会大手町病院との連携について

訪問診療をおこなっている患者さまが急変した際に、十分な検査機器がなかったり、入院できるベットがないことが訪問診療クリニックの大きなデメリットです。その際には設備の整った High Volume Center に検査や入院を依頼しなければなりません。また定期的な胃瘻交換やレスパイト入院などどうしてもクリニックでは対応できないことがあり、平日頃から健和会大手町病院さまにお世話になっております。急な依頼などに対し

ても、いつも快く対応していただき本当に感謝しております。この場を借りてお礼を申し上げます。

4・趣味や休日の過ごし方は？

現在は小学校6年生になる次男のサッカーの練習や試合にほとんど毎週駆り出されています。小生も幼少期からサッカーをしていたので子供の試合を観て一喜一憂しております。

5・読者のみなさんにひとこと

単に病気を治すだけではなく、“その人らしさ”を大切に、患者さま・ご家族のライフスタイルや嗜好なども考慮した上で、一人ひとりに合った医療を提供いたします。訪問診療、訪問リハビリのことでお困りの際はお気軽にご相談ください。

訪問診療を中心に在宅医療に取り組まれているクリニックです。今年度4月より前任院長より引き継がれた吉本院長は、元気で明るい印象で、自宅での生活を続けたいという希望を叶えるため日々奮闘されておりました。今後ともよろしく願い致します。

椿 三枝子(医療連携部)

外来担当医師 (1月予定)

診療受付	午前…8:40~11:30	午後…13:30~16:00	※午後は予約のみです。 (初診の受付は午前 8:40 ~ 11:00まで)
診療時間	午前…9:00~12:00	午後…14:00~17:00	
休診日	日曜・祝日、第2・4土曜、年末年始(12月30日~1月3日)		

1月							2月						
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6					1	2	3
7	8	9	10	11	12	13	4	5	6	7	8	9	10
14	15	16	17	18	19	20	11	12	13	14	15	16	17
21	22	23	24	25	26	27	18	19	20	21	22	23	24
28	29	30	31				25	26	27	28	29		

ご注意ください

- 第2・第4土曜日は休診になります。
- 診療体制が変更される場合がありますので、詳細はお問い合わせください。
- 午後の内科診療は、予約の方を対象とした専門外来のみです。
- 水曜の耳鼻科は検査のため 11 時以降 1 時間程度中断することがあります。

		月	火	水	木	金	土
内科	午前	鐘ヶ江靖夫(初・循環器) 下園孝治(初・再診) 是永秀樹(糖尿) 山口征啓(初診)	内村作子(糖尿) (3週除く) 田場正直(循環器) 下園孝治(初診) 龍野奈央子(消化器) 根井貴仁(SAS)	渡辺周(初・血液) 是永秀樹(糖尿) 原田浩介(初・再診) 竹中仁(循環器) 春木明代(脳神経内科)	下園孝治(初・再診) 佐竹真明(消化器) 中尾英太郎(初診) (不定期) 河野俊一(循環器) (4週除く) 井上三保子(高血圧)	非常勤医師(膠原病) 内村作子(内科・糖尿) 下園孝治(初・再診) 阿部陽子(初診)	田場正直(循環器) 是永秀樹(糖尿) 桐谷浩一(初診)
	午後	松山晋平 松山純子	三宅亮 久保佑樹	古城都 梅田滉弥	三宅亮 香川正樹	山下さくら 常勤医師	①三宅亮③古城都 ⑤松山純子
整形外科	午前	酒井和裕(手外科) 馬渡玲子	古川雄樹(手外科) 濱崎将弘(脊椎外科)	吉野興一郎(リウマチ) 原口和史(関節外科)	永吉信介 酒井和裕 (手外科・スポーツ) 久保博之	古川雄樹(手外科) 濱崎将弘(脊椎外科)	輪番 ③辻王成
脳神経科	午前	岡崎光希(初・再診)	藤山雄一(初・再診)		岡崎光希(初・再診)	藤山雄一(初・再診)	①⑤輪番 ③末廣栄一
産婦人科	午前	佐々木俊雄 今井彰子 妹尾悠	佐々木俊雄 今井彰子	佐々木俊雄 今井彰子 妹尾悠	佐々木俊雄 今井彰子	佐々木俊雄 今井彰子 妹尾悠	輪番
耳鼻科	午前	土生秀明 増野賢二	増野賢二	土生秀明 増野賢二	土生秀明 増野賢二	土生秀明 増野賢二	土生秀明
皮膚科	午前	山本淳子	田島翔子	大橋隆宏	山本淳子	田島翔子	輪番
形成外科	午前	増田大介	多田英行	増田大介		多田英行	輪番
泌尿器科	午前	菅野貴洋	松田健二	栗栖弘明	池田英夫	池田英夫	輪番
眼科	午前			浅野真美加(産医大)			
	午後	高尾瑞季(産医大)	奥一真(産医大)			浅野真美加(産医大)	

午後 (予約制)	高血圧	井上三保子(月曜)
	脳神経外科	パーキンソン・てんかん・痛み専門(①③⑤月曜・①土曜) 井本浩哉(山口大学脳神経外科)
	労働衛生	田村昭彦(第2・4月曜)
	病理診断	松木康真(水曜・金曜)
	フットケア外来	石井義輝(第2火曜)
	消化器内科	大野朋子(水曜)
	循環器内科	河野俊一(第4木曜/13:30~17:00)
	呼吸器内科	茂見紗喜(火曜/13:00~16:00)
	呼吸器内科	榎原秀樹(金曜/14:00~17:00)

インフォメーション Information 4年ぶりに健康まつりを開催

2023年11月3日に4年ぶりとなる健康まつりを開催することができました。コロナ禍の影響から長期間に及ぶ開催見合わせを乗り越え、関係団体、地域の皆さまのご協力により、来場者1,000人(主催者発表)で盛況に開催することができました。

今回は消防署から「はしご車」「地震体験車」を出していただき、ステージで

は友の会員の演目や、地域のキッズダンススクールによるダンスなどで、盛り上がりました。またスタンプラリー企画や健康チェック、医療講話、来場者に新しい病院・診療所の内覧なども楽しんでいただきました。

ご協力、ご支援いただいた皆様、本当にありがとうございました。

